- ** 2018年11月改定(第5版)
- * 2018年7月改定

医 05 副木 一般医療機器 手・指用副木 16210000 (JMDNコード)

【 ヘバーデン リング 】

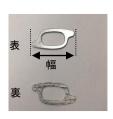
【禁忌・禁止】

- ・骨折や腱の断裂などのケガに対して使用しないこと。また、指 の第一関節(DIP関節)の固定以外の用途で使用しないこと。[症 状がひどくなったり、ケガをしたりする可能性があるため。]
- ・本品を装着したままで磁気共鳴診断装置(MRI装置)を使用 しないこと。[発熱しやけどをするおそれがあるため。]

【形状、構造及び原理等】

**外観形状・構造

サイズは、SS·S·M·L の4種類あり、指の太さ、変形状態に応じてサイズを選定します。製品の裏面にはスリットがついています。



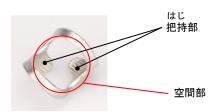
サイズ	幅	厚み
<u>ss</u>	42±0.5mm	1.4±0.2mm
S	55±0.5mm	
M	57±0.5mm	1.7±0.2mm
L	62±0.5mm	

【使用目的又は効果】

損傷した指の第一関節の固定。 (なお、第一関節の動きが大きいおや指〈母指〉では、作業中等にリングが抜ける頻度が他の指に比べ高いため、おや指に対しての使用は推奨しません。)

【使用方法等】

各部の名称



装着イメージ

手の甲側



手の平側



1. 挿入法



①リングを装着対象の指に向かって 矢印の方向に挿入します。



②指の第一関節が、空間部の真ん中 になるように装着します。



はじ ③リングの把持部を閉めて、指の形に合うように調整します。

<u>2. 圧着法</u> ※腫れがひどく挿入法での装着が難しい場合は こちらの方法で装着して下さい。



はじ ①リングの把持部を外側に開きます。



②リングを広げた状態で、指の第一 関節が空間部の真ん中になるよう に上から圧着します。



はじ ③リングの把持部を閉めて、指の 形に合うように調整します。

【使用上の注意】

- *・リングの白くなっている部分は、製造都合上できてしまうものであり、品質には影響はありません。
 - ・本品を装着しながら手を使用する作業等をした場合、リング が緩くなり外れやすくなることがあります。できるだけ手を 安静にできるときに使用してください。
 - ・本品は関節をある程度制動するものであり、関節を完全に固 定したり、変形した関節を矯正したりすることはできません。
 - ・装着により、少しずつ機能が劣化します。緩くなったり、破 損がみられたりする場合は、新しいリングを購入してください。
 - ・なるべく長期間ご使用いただくために、リングの開閉は最小 限にしてください。
 - ・リングの閉めは、心地よく関節が安定する程度で十分です。 過度な閉めは、指の神経や血管に影響を及ぼす可能性があり ますので、行わないでください。
 - ・装着により、指にしびれが出たり、爪が白くなったりする場合は、リングを緩めるか、使用を中止してください。

 - さびや破損のないことを確認してからお使いください。
 - ・リングが破損した場合、ケガをするおそれがありますので、 ただちに使用を中止してください。
 - ・肌の弱い方は金属アレルギーに十分ご注意ください。使用中 に発赤、かゆみ、かぶれ、痛みなどの症状が現れた場合には、 ただちに使用を中止してください。

【保管方法及び有効期間等】

- ・使用頻度や使用方法により異なりますが、1~3ヶ月を目途に 交換してください。
- ・錫の特性により、氷点下(0°C以下)で変形するおそれがあります。氷点下(0°C以下)での保管は避けてください。
- ・熱伝導率が高いため、環境に応じて、本品も熱くなったり冷 たくなったりします。火傷や凍傷には十分にご注意くださ い。特に、火気の近くでの使用・保管や、サウナでの使用は 避けてください。
- ・高温、多湿を避けて保管してください。上記の方法で保管した場合でも、黄変する場合があります。

【保守・点検に係る事項】

- ・柔らかいスポンジを用いて、台所用中性洗剤で洗っていただくことができます。
- ・光沢が鈍くなってきたときは、重曹をペースト状にして磨い てください。
- ・柔らかく傷つきやすいため、たわし等でこすらないでください。また、クレンザーでの研磨もしないでください。傷がつく場合があります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者・製造業者

名称:株式会社 能作

住所:富山県高岡市オフィスパーク8-1

電話番号:0766-63-5080